

御代田町のふるさと納税(寄附)にご協力いただきました

ふるさと納税とは

「ふるさと納税」とは、新たに税を納めるものではなく、「お世話になったふるさと」や「これから応援したいふるさと」など、思い入れのある自治体“ふるさと”へ寄附をする制度です。また、個人が5,000円を超える寄附を行ったときに、住民税と所得税から一定の控除を受けることができます。

ふるさと納税の実績

平成23年のふるさと納税(寄附金)額は、3名の方より560,000円のご寄附をいただきました。平成24年度ふるさと納税(寄附金)活用事業に大切にに使わせていただきます。

■平成24年度 ふるさと納税活用事業メニュー■

ふるさと納税活用事業メニュー	平成23年寄附金額
1. やまゆりの咲くふるさとのやま整備活動事業	260,000円
2. まっすぐ伸びろ！すくすく竹の子事業	40,000円
3. 可能性を信じ、夢をあきらめないで挑戦する障がい者の方を応援する事業	40,000円
4. みんなとっても元気、転ばぬ先の予防教室事業	40,000円
5. 子どもたちのための絵本・童話読み聞かせ事業	40,000円
6. ふるさと文庫整備事業	30,000円
7. ふるさとの次代を担う青少年育成事業	40,000円
8. ふるさと文化遺産の継承事業	30,000円
9. そばでよみがえる耕作放棄地活用事業	40,000円
計	560,000円

皆さまからいただきました寄附金は、御代田町の町づくりのための貴重な財源として、大切に活用させていただきます。

皆さまの温かい想いをお寄せいただきますようお願いいたします。

●問い合わせ先 企画財政課企画係 (内線52・54)●

ふるさと納税を活用させていただきました事業の一部をご紹介します

まっすぐ伸びろ！すくすく竹の子事業



中学生が赤ちゃんを抱っこしたり、絵本の読み聞かせをしたり、お母さん方から子育ての様子を聞いたりして、直接ふれあう『ふれあい体験学習』を実施しました。参加した中学生からは、「赤ちゃんがかわいかった」「良い体験をした」「子育ては大変だけど、お母さんたちはすごい」などの感想がありました。この体験を通じて、母親の子どもに対する気持ちを知り、自分自身も大切に育てられたという親の愛情、また命の尊さを改めて感じていました。

みんなとっても元気、転ばぬ先の予防教室事業



高齢社会をいきいきと暮らし、将来介護が必要にならないための予防教室事業に使わせていただきました。毎年行っている介護予防教室では、60歳以上の方を対象に介護予防の基本的な知識や実践方法の普及、啓発を行っています。運動器機能向上、口腔器機能向上、栄養改善のための調理実習、認知症予防のための音楽療法やレクリエーションなどを実施しています。参加した方から、「外出することが楽しみのようになった」「体も精神面も強くなった」などの感想をいただいています。毎月2回の実施で、1年間約2,400人の方に参加いただいています。

ふるさとの次代を担う青少年育成事業



清らかな水、澄みきった青空、豊かな緑など恵まれた自然環境の中で、自然に学び理解し、大切な美しい自然を次の世代に残していくとともに、人と人とのふれ合いを大切にすることを学ぶ「こども自然探検隊」を実施しました。子どもたちは、自然観察や、町内の民話・伝統めぐり、キャンプなどを通して、「自然を大切にしようと思った」「自然は素晴らしい」「みんなで協力することができた」などの感想があり、自然環境が与える力、人と人とのふれあい、コミュニケーションを図ることの大切さを改めて実感していました。